

ここが聞きたい

# 一般質問



3年後の黒字化をめざす総合水沢病院

## 総合水沢病院運営について



渡辺 明美  
議員

**質問** 不良債務を「公立病院特別債」等で解消した場合、平成20年度の収支と3年以内の経営効率化について伺います。

**市長** 医業収益は、泌尿器科を5年ぶりに再開したが、精神科は病休中の常勤医師が復帰したもの、非常勤医師が前年度末で派遣打切りになつたことなどにより、6月から病棟を閉鎖しており、このままで推移すると、当初予算に比較して1億8千万円程の減収となり22億9千万円程と見込まれます。

不良債務額は約28億円、不良債務比率は126・7%で、公立病院特別債活用により19年度までの不良債務を解消したとしても新たに4億3千万円の不良債務を生じ、不良債務比率19・4%と大変厳しい状況です。精神科医師の招へいに向けて全力を傾けます。

**質問** 「公立病院改革プラン」の策定にあたり、基本問題検討委員会報告書の「新たな方向性」が、その後の状況変化でどのようになるのか伺います。

**市長** 現状の医師体制で收支均衡を図るため、基本問題検討委員会が想定していたりハビリ病棟を、病院内の検討委員会が具体化し亜急性期病棟に再編して、収益の改善を図ることとしています。改革プランについては、病院自らの経営改善計画をたたき台として、国・県と協議し、3年後の黒字化に向け、今年秋頃を目指して作成する事としています。

**質問** 競技会場地や種目の選定について、この秋に県で各市町村に意向調査を行うことが分かっています。

まで推移すると、当初予算に比較して1億8千万円程の減収となり22億9千万円程と見込まれます。不良債務額は約28億円、不良債務比率は126・7%で、公立病院特別債活用により19年度までの不良債務を解消したとしても新たに4億3千万円の不良債務を生じ、不良債務比率19・4%と大変厳しい状況です。精神科医師の招へいに向けて全力を傾けます。

国民体育大会(2016年岩手開催予定)に向けて市の取り組みと主会場が近隣の北上市総合運動場実現へ当市もエールを!



中西 秀俊  
議員

**質問** 開催は8年後ですが瞬く間に訪れます。国体を迎えるまでの準備期間、大会開催、その後も地域活力が続けるよう行政も絶好的機会と捉えて、主導的考え方を取り組みを期待致します。主会場の北上実現のため当市も近隣市町村と連携を図り組織を立ち上げてはいかがでしょうか。国体の価値から主会場の北上を支援することが県南地域の振興、活性化につながると考えますが伺います。

**市長** 秋頃に北上市の意向も踏まえて、県や関係市町村の動向を見据えて取り組みを検討して参ります。競技や宿泊、観光等様々な分野で広域的な取り組みや連携が必要なので、情報交換しながら計画的に対応を進め、国体を契機として県南地域全体の活性化や振興が図されることを大いに期待します。

**質問** 指定管理者の選定はどのよ

**教育委員長**

市体協と綿密に連携を取りながら対応します。

**指定管理者制度について**  
**市立記念館等の活用について**



千葉 正文  
議員



未来にはばたく!